

令和2年(2020年)6月1日

保護者各位

熊本県立八代工業高等学校
校長 江藤 義英

学校再開における感染症対策について

初夏の候、皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため約3ヶ月の休校が続きましたが、本日(6月1日)から教育活動が再開されることとなりました。このことについて教育委員会から示されたガイドラインに基づき、本校での対応を下記のとおり決定しました。

今後も、感染防止対策に配慮しながら、教育活動に取り組みます。皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

記

1 保健管理等に関すること(感染症対策のための取組)

(1) 自宅等における健康管理

- ア 毎朝、必ず検温及び健康状態の確認を行い、「健康観察表」に記入し、登校時に持参させてください。(健康観察表：児童生徒等の朝の体温、体調等を記入)
- イ 発熱、風邪症状、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚障がい等が見られる場合は、学校に連絡し、登校せずに自宅で療養させてください。
- ウ 咳エチケット(登校時は原則マスクを着用。また、近距離での会話や発声等が必要な場面では、飛沫を飛ばさないよう、マスクの着用。)、こまめな手洗い(流水と石けん)・うがい、部屋の換気等の感染症対策をしっかりと行ってください。
- エ 「換気の悪い密閉空間」「多数が集まる密集場所」「間近で会話や発声をする密接場面」の3つの条件(3つの密(密閉、密集、密接))が生じる場を避けて行動してください(「ゼロ密」を目指してください)。
- オ 「十分な睡眠」「適度な運動」「バランスの取れた食事」など規則正しい生活習慣を心がけ、心身の健康管理に努めてください。なお、運動する際は、熱中症対策をとってください。
- カ 新型コロナウイルス感染症の感染が判明した場合、濃厚接触者に特定された場合、PCR検査を受けることが決定した場合及び保健所から自宅待機を指示された場合には、保護者が速やかに学校へ報告してください。

(2) 学校における健康管理

- ア お子様に発熱、風邪症状、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚障がい等が見られる場合、保護者に連絡を行い、安全に帰宅させ、症状がなくなるまでは、自宅等で休養するよう指導します。
- イ 生徒及び教職員は、校内での教育活動に際しては、マスクを着用し、特に近距離での会話や発声等が必要な場面は、飛沫を飛ばさないよう徹底します。
- ウ 換気については、気候上可能な限り、窓を常時開けて行います。
- エ 人と人の距離については、最低でも1メートルを目安に最大限の間隔を確保します。

2 臨時休業に伴う学習の遅れへの対応について

臨時休業期間における学習指導による理解・定着状況等の確認を行いながら、学校行事の精選、見直しと準備期間の短縮、長期休業期間の短縮など必要な措置を講じます。

3 部活動に関すること

部活動の実施に当たっては、感染リスクの高い3つの条件を徹底的に避けるため、活動内容や方法を工夫します。

(1) 活動日数・時間活動日数・時間

ア 6月1日(月)～6月14日(日)

(ア) 1週当たりの活動日数は、週5日以内とします。

(イ) 土日は、どちらかを休養日とします。

(ウ) 1日当たりの活動時間は、長くとも2時間以内とします。

(エ) 原則、平日は午後6時を完全下校時間とします。

イ 6月15日(月)～

活動日数及び活動時間については県の指針に準じます。

(2) 合宿・練習試合・対外試合・演奏会・校外活動等合宿・練習試合・対外試合・演奏会・校外活動等合宿、練習試合、対外試合、演奏会、校外活動等は当面全て禁止とします。

(3) 体調管理

ア 活動前後に必ず検温を含めた体調管理を行います。

イ 生徒に発熱、風邪症状、倦怠感、息苦しさ等が、風邪症状、倦怠感、息苦しさ等が見られるときは、部活動の参加を見合わせ、自宅で休養させるよう指導します。

(4) 活動形態

ア 3密となるような感染の可能性が高い活動は行いません。

イ できる限り生徒同士の距離を離すよう配慮するとともに、不要な接触を避けるよう指導します。

4 生徒相談に関すること

休校期間及び、学校再開におけるお子様の不安や悩みにも対応するため教育相談の時間を6月2日(火)から6月11日(木)まで設定し、生徒面談週間を設けます。

保護者の皆様も不安な事等ありましたら、担任を通じて御相談をお願いします。